

# 畜産日報

DAILY MEAT & LIVESTOCK

●発行所 株式会社 **食品産業新聞社**

本社 〒110-0015 東京都台東区東上野 2-1-11(サンフィールドビル) TEL03(6231)6093 FAX03(6830)1570  
大阪支局 〒530-0044 大阪市北区東天満 1-11-15(若杉グランドビル別館) TEL06(6881)6851 FAX06(6881)6859  
ホームページ <https://www.ssn.jp> E-mail: [chikusan@ssn.jp](mailto:chikusan@ssn.jp)

●購読料(前納、税込) 6ヵ月 40,716円 1年 79,056円 電子版6ヵ月 41,470円 1年 80,520円

焼肉商材(輸入・国産)  
専門の卸と加工



**フカセ食品株式会社**  
〒108-0023  
東京都港区芝浦3-13-2 Yビル  
Tel.03-3452-0346 FAX03-3452-1985

2021年(令和3年) 4月27日 火曜日 第15006号

## CONTENTS

禁無断転載

- 【20年度養豚実態調査】④ 総出荷頭数は600.7万頭、1経営体平均9,313頭 2  
肉豚出荷日齢は182.4日・平均生体重113.6kgに、全国上物率は55.7% . . . 2
- 21年3月期通期連結業績予想、売上高・各利益段階を上方修正—丸大食品 . . . 3
- 3月のFR焼肉業態の売上は前年比9.7%減、宣言解除も夜間時短営業響く—JF 3
- 4月全米フィードロット頭数5%増・1,190万頭、3月導入28%増—USDA 4
- 東京2020みんなのフードプロジェクトメニュー募集キャンペーン . . . 4  
「切落し生ハム」を使った「さっぱり桃トースト」、選手村で使用へ—丸大食品 4
- 石垣牛流通協議会が生産地訪問、地元から価格安定と需要活性化に期待の声 . . . 5
- 【乳雄去勢パーツ相場(B2、3)】焼き材堅調、輸入牛肉相場に注視 . . . 5
- 【21年春の輸入豚肉特集・サプライヤーの動向】⑦ エスフーズ . . . 6  
チルドポーク3%増、「IBP三元豚」などアメリカ産の三元豚に注力 . . . 6
- スターゼンが5月1日付で機構改組と人事異動 . . . 6
- 配合飼料価格、20年度4Qにトン当たり3,300円の通常補てん金発動 . . . 6
- 【21年春の輸入豚肉特集・サプライヤーの動向】⑧ 住商フーズ . . . 7  
「四元豚シルキーポーク」は固定ファン、「プレミアムハーブ豚」高評価 . . . 7
- 牛の発情発見モニタリングサービス、発情発見で人工授精に役立つ—民間企業 . . . 7
- △ 牛枝肉相場・豚枝肉相場・流通センター豚部分肉相場(26日) . . . 8
- 資料—21年2月分・主要市場の規格別枝肉取引成立頭数および枝肉卸売価格 . . . 9~10
- 【社告】「日報5紙(電子版)」好評配信中 . . . 11

食品産業

しんぶん

### 食品産業のトレンドを読む食品の総合紙

いま、食品産業はインターナショナル、ボーダレスの時代。異業種、他の業界がどのような動きにあるのか、また、食品産業のトレンドは何か。食肉業界にとっても、食品産業全体の動きを先取りし、新たな動きに対応していくことが求められています。そのニーズに応えるのが「食品産業新聞」です。

発行: 週2回(月、木曜日) ブランケット判、購読料: 6ヵ月24,840円(税込)

### ○ 石垣牛流通協議会が生産地訪問、地元から価格安定と需要活性化に期待の声

沖縄県八重山諸島で生産される銘柄牛「石垣牛」の生産振興を目的に首都圏の食肉流通事業者らで組織する「石垣牛流通協議会」(植村光一郎会長)は15~16日、沖縄県石垣市を訪問し、地元の行政・生産者関係団体らと交流を図った。ことし3月4日の協議会発足後初の生産地訪問となる。現地では設立総会(既報3月8日付)の報告と感謝の表明を行い、地元関係者からは石垣牛の価格安定や需要活性化など今後の同協議会の活躍に期待する声があがった。



荷がメインになっている。これが首都圏の需要によって肥育事業が活性化すれば、経営資源として島外に出ている子牛がさらなる付加価値を生むことになる。将来は和牛輸出に向けても挑戦してもらいたい」とエールが送られた。

今回の産地訪問には、植村会長をはじめ発起人代表の山田彰男氏(ニイチク代表取締役)、幹事の木村明俊氏(ニイチク常務取締役)が参加した。一行はJA石垣牛肥育部会、JA石垣牛銘柄推進委員会、沖縄県農業協同組合、沖縄県庁、石垣市役所を相次いで訪れ、先月の設立総会の報告と感謝の表明を行った。

このうち、JA石垣牛肥育部会への訪問では中大盛吉幸部会長と、JA石垣牛銘柄推進委員会では石垣信治会長と面会し、今後の生産計画や需給関係の改善、価格安定などについて意見を交わした。さらに、沖縄県農業協同組合では、普天間朝重理事長と面談し、普天間理事長は協議会への激励の言葉を送るとともに、「今般のコロナ禍によって需給関係が激変している時こそ、価格安定と需要活性化に力を発揮してもらいたい」と期待感を示した。

一方、沖縄県庁の訪問では、崎原盛光農林水産部長から「八重山諸島の石垣牛は離島産業として主力の農産物になっているものの、子牛の出

そして、石垣市役所では中山義隆市長が出迎えて同協議会を激励した=写真④が植村会長、同⑤が中山市長。石垣牛について中山市長は、「九州・沖縄サミットで提供されておいしいと称賛を集め、石垣牛バーベキュー大会ではギネス記録を達成し、知名度は高まっているが、島内の需給関係の域を出ていなかった。今回の新型コロナウイルス感染症で価格安定や需要の落込みに苦慮しているところで、首都圏を取り込んだ需給関係の安定が石垣牛肥育に大きな活力を生み出すことを期待している。それに合わせて食肉センターの改革・改善も図り、首都圏の消費者に自信を持って供給できる体制づくりも加速していく」と強調、中山市長は協議会相談役としてアドバイスや指導を行っていくことも快諾した。

今回の産地訪問について植村会長は、「石垣牛流通協議会が活動し始め、首都圏への供給体制が整い需給関係の安定が図られ、価格安定や生産計画に明るい希望が持てるものと確信している」と述べた。また、「生産事業と販売・仕入事業では利害関係が必ずとも一致しない場面が出てくると思うが、将来は肥育部会と流通協議会がまとまって『石垣牛協会』が設立され、石垣市長の会長就任が行われることを願っている」と期待感を示した。

### 【乳雄去勢パーツ相場(B2、3)】(26日)焼き材堅調、輸入牛肉相場に注視

〔概況〕GWを前に4都府県では緊急事態宣言が発出され、外食産業は厳しい状況が続き、ホルス

部位	価格	概況	部位	価格	概況
かたロース	1,800円中心	保合	うちもも	1,600 ~ 1,650	玉薄
ウデ	1,500円中心	保合	しんたま	1,550円中心	保合
かたバラ	1,250 ~ 1,350	強保合	らんいち	1,600 ~ 1,650	保合
ヒレ	3,300 ~ 3,500	保合	そともも	1,550円中心	保合
ロース	2,000 ~ 2,500	保合	スネ	1,300円中心	玉薄
ともバラ	1,100円中心	保合			

(注)かたロースはネック付

ではロイン系の引き合いが弱まっている。一方で内食需要や、輸入牛肉の不安定さから量販店では焼き材需要が堅調だ。GW後は輸入牛肉相場の動向や、コロナ禍で見通しが難しいが、外食向けにロイン系の販売が苦戦する限りは、パーツ間バランスの改善に目途が立たない状況にある。